



# 広 報

# 下之郷

No. 59

発行日 2006. 7. 25  
編集 郷づくり広報部  
会

= 自然を愛し 人を愛する



## 目次:

第24回区民球技大会	1
集落ミーティング	2
郷づくりニュース	3
西小だより	4
営農コーナー 特定農業団体設立に向けて	5
ふるさと大発見 辻 忠一氏の手記①	6
クイズ難解語に挑戦 短歌クラブ詠草	7

区民球技大会 6/4

## 私たちの区

2006. 7月1日現在

\*戸数 212戸

\*人口 男396人 女430人  
計 826人

# 第24回区民球技大会

今年も好天に恵まれ、六月四日(日)、グラウンドゴルフ大会が開催されました。

これまで、大会を開催するために、ゴルフセットをあちこちから借り集めなければならなかったのですが、宝くじコミュニティ補助事業でグラウンドゴルフセットとテントを購入していたいただき、今年からすべて区の備品で運営できるようにになりました。

当日は、ホールイン



ワンも連発、閉会式での順位決定戦もおおいに盛り上がり、楽しい一日でした。分館長さんはじめ、体育協力員さんなど関係役員の皆様、ほんとうまでした。

### 【競技の結果】

団体優勝	第7組
〃 準優勝	第13組
〃 3位	第10組
ラッキー7	第4組
Wラッキー	第11組
ブービー	第6組

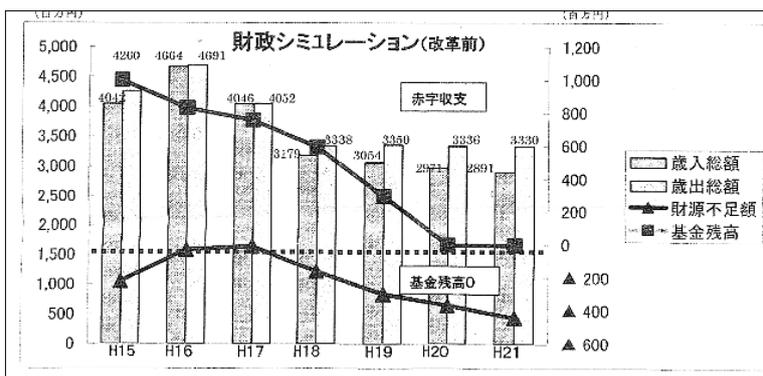


# 2006集落ミーティング



五月二十日(土)、農事集会所で集落ミーティング(行政懇談会)が開かれました。山崎町長他、役場各課長が出席され、町行政の現状と今後のまちづくりについての説明をしていただきました。

この会で特に重点を置いて説明されたのは、厳



この財政危機を回避するために、

- ①歳入八千万円確保、歳出六千万円削減。
- ②事務事業の見直し、組織の簡素化と職員数の削減

しい甲良町の財政状況でした。

本町の財政状況は、長引く景気低迷による町税の減収、国庫補助負担金や地方交付税の大幅削減、さらに県の財政危機回避のため、県補助金の削減などにより、歳入が大幅に減少するなど、危機的な状況に陥っている。

財政シミュレーションにおいても、現在の行政運営を継続すると平成二十一年度では、約四億四千万円にのぼる収入不足を生じることが予想。

(ミーティング資料より)



減等で一億九八〇〇万円の削減をめざす、このことで町行政がおかれている厳しい状況が私たちの日々の暮らしにどう影響してくるのか、今はまだそれほど実感できません。



道路整備を要望する  
上野区長代理



しかし、よほど抜本的な改革がなされない限りこの深刻な財政危機は回避できないだろうと思われる。また、大幅な歳費削減が住民サービスの極端な低下につながるのではないかという不安も感じます。

いずれにせよ、我々区民も町行政に強い関心をもつて見ていかねばならない状況にあることは確かです。



5組

# サルビア移植

六月十七日  
 (土)、朝から各組総出で、組の花壇にサルビア苗を移植してくださいました。今年こそ花壇コンクールでよい成績を上げようと、どの組も一生懸命でした。  
 今年のサルビアは今のところどの組も順調に育っているようです。

# 畑づくりリレー



1組



16組



花壇コンクールは8月中旬の予定です。

2組

18組



七月九日(日)、八時からさつき街道の除草とスポーツ公園の葉刈り作業を区民の



たが、何とか作業し終えていただきまして。ほんとうにご苦労様でした。

また、午後からは、郷づくり委員会さんたちの手で桃源郷・集会所等の樹木の剪定作業を行っていただきました。作業途中で突然の大雨に見舞われ、大変な状況でしたが、何とか作業し終えていただきまして。ほんとうにご苦労様でした。



# 葉刈り作業

# とうもろこし定植



今年も郷づくりイベント部の取り組みとしてとうもろこし栽培が行われています。

五月二十一日(日)、定植作業が行われ、その後順調に生育しています。

夏祭りや百灯祭などのイベントに今年もおいしい焼きトウモロコシが並びのを楽しみにしています。



## 西小だより

### ①救命講習会

今年も本校のプールで水泳の指導を始めていますが、六月八日(木)には不慮の事故に備えて教職員対象の救命講習会を実施しました。彦根消防署犬上分署の方にご指導いただき、人形を使って心臓マッサージと人工呼吸の実習をしました。毎年講習を受けているものの事故があったら大変。みんな真剣な様子がかげえました。



### ②一年 親子活動

一年生は六月二十三日(金)、親子活動を行いました。せせらぎ夢空館で親子による綱引きをした後、ともに給食をいただきました。



### ③三年 梅の学習

三年生は総合的な学習で梅についての学習をしました。六月二十日(火)、呉竹の梅林で梅を収穫させていただき、その後地域の方のご指導のもと学校で梅干しにするための塩漬けをしました。子どもたちはどんな味になるのか心配な反面、梅干しができ上がるのを楽しみにしています。



# 特定農業団体設立に向けて



今年の二月十二日(日)に設立された下之郷営農組合。さらにステップアップした「特定農業団体」設立に向けての説明会が七月八日(土)、農事集会所で開催されました。



区長・農業組合長・営農組合長・町会議員さんのあいさつに続いて、集落リーダーの辻啓一さんと阪東佐智男さんが、OHPを使って、特定農業団体について説明されました。

## 特定農業団体へのステップアップ

平成十九年度産から新たな経営安定化対策等が導入されます。この対策では、これまでのような全ての農業者の方を対象とした施策を見直し、意欲と能力ある担い手のみを対象として限定し、その経営の安定を図るよう転換されます。



説明を受けた参加者からは、特に異議はなく、提案通りの方向で進んでいくことが確認されました。閉会の挨拶では、営農組合副組合長の古川氏が、今後、農業関係者の一致した取り組みがま

- 1 農用地利用改善団体の設立
    - ① 規約等の改正
    - ② 地区内農用地の地権者の3分の2以上で構成する
    - ③ 地区内農用地の3分の2以上を特定農業団体に利用集積する組織合議を行う
  - 2 一元的管理を行う等組織として実態を整える
  - 3 五年以内に農業生産法人となる計画を作成する。
  - 4 特定農用地利用規定の作成
    - ステップアップには地区内農用地の地権者の3分の2以上の同意が必要です。現在、他に委託されている方も地権者となり、同意をお願いいたします。
- 団体へ加入されましたも、農用地を現時点で耕作の可能な方は、個々で耕作を続けられます。



ますます重要になるので一層の協力を、と聴衆に訴えられました。

# 見聞大下之郷

現在、郷づくり委員会歴史掘り起こし部会で、明治以降の下之郷近代史編集作業が進んでいます。その中に、区民の皆さんの体験談・手記を掲載する予定です。

下之郷近代史発刊に先立って、原稿をお寄せいただいている方の手記をこのコーナーで紹介させていただきます。

トップバッターは、辻忠一さんです。

## 思い出

辻 忠一

私は、昭和十六年（一九四一年）三月に西甲良尋常小学校を卒業して、同年四月に県立八幡商業学校に入学しました。

昭和十六年十二月に大東亜戦争が開戦し、軍国主義が盛んで陸海軍を除隊した人たちにも招集令状が来るようになりまし。衣料や食糧も配給制になりました。一年先輩は、黒の学生帽、学生服、靴、靴でしたが、私達の年から帽子も戦闘帽で、服や靴、靴等すべて国防色のカーキ色でゲートル着用が義務付けられました。

二年生の時から農家の人手不足から農繁期になると出征された留守家庭に動員され、私達河瀬駅から通勤していた者は、主に安土村の農業組合長の指定された家に行き稲刈りや運搬等を手伝いました。

三年生の時、戦争が益々激しくなり陸軍も航空特別幹部候補生の募集が始まりました。海軍は、七つボタンの飛行予科練習生を昨年から募集し沢山の応募者があり上野和雄さんも合格して出征されました。

私も陸軍の特別幹部候補生の試験を京都で受験して無事合格し第一期生として、昭和十九年四月（一九四四年）（当時十六歳）兵庫県加古川陸軍航空通信学校校野教育隊に入隊しました。

まず、教練、基本訓練、営外訓練、実弾射撃等、学科は最初にモールス符号を毎日教えられ憶えるのですが、一日に四個ぐらいの符号は憶えても毎日同じ数だけ増え続け終わりに成るとこんがらかって日常の会話のように話せるのは大変な苦勞がありました。何せ点とツと伸ばす組み合わせです。

夜、不寝番に立哨して驚いたのは、夜中にあちこちでトトツツ、ト

ツとツとと寝言を言う人の多いのに驚くと共に自分も寝言を言ったのか分かりませんが皆真剣に取り組んでいた時代だったのです。

通信を憶えると実習で機器の取り扱いや野原に出て手動の発電機を廻しながら幾組かに分かれた同僚と交信する訓練もしました。

私達の部隊は、航空情報部隊で、山の上からラジオロケータと言うもので三〇〇キロメートル前方に電波を飛ばし敵機が来た時飛行機に当たった電波が跳ね返ってくる影像を診て敵機の大きさ、機数、方向等を確認、電話で報告を受け地下壕にいる私達が電文を作り暗号に組み乱数表の数字をプラスして飛行場に送る仕事です。

飛行場では受電するや飛行士に非常呼集をかける操縦士は服装を整え愛機まで走っていきエンジンまで走っていきエンジンをかける。編隊を組んで高度八〇〇〇メートルから一〇、〇〇〇メートル

まで上空に早く到着しなければならぬ。敵機と遭遇するまでにどうして高く上がり、上空から攻撃しなければ不利と言われていました。秒単位を争う訓練でした。

加古川で訓練中、山の中腹にある弾薬庫の歩哨に立っていたとき、夜になると空襲警報が出てやがてB29が編隊を組んで神戸の街を爆撃しパラパラと火の粉のような焼夷弾を落とし、しばらくすると地面がだんだん明るくなり、それがだんだん赤くなって行く様を何回も目撃しました。

（次号に続く）



### 短歌クラブ6月の詠草から

「お早う」の声も日毎に確かなり集団登校新一年生  
 病院の窓見上げつつ亡夫思ふ買物帰りにバイクを止めて  
 夕食に息子は孫に語りつつ母食べらるる喜び伝わる  
 音符のごと庇に玉葱吊るされて六月の風に乗りに匂いぬ

川並 上野 藤居 川並  
 千町 りゑ 和子 みよ子

### 前回の答

### 正解者

- |    |       |
|----|-------|
| 上野 | 文子さん  |
| 西堀 | はつ子さん |
| 高橋 | 明香さん  |
| 川並 | 千町さん  |
| 西堀 | 利江さん  |
| 安澤 | 清則さん  |
| 藤居 | 和子さん  |
| 辻  | 好子さん  |
| 川並 | 孝裕さん  |
| 安澤 | 亜恵さん  |
| 田中 | 智賀子さん |
| 古川 | きささん  |
| 上野 | 美幸さん  |
- 惜しい間違い  
 脹脛 すね×  
 麵麴 めんぼう×

## 難解語に挑戦! 11

「難解語に挑戦⑪」は、魚シリーズ第2弾です。左の漢字は何という魚の名前でしょうか?よみがなを書いて集会所までお届け下さい。全問正解の方には粗品を進呈します。

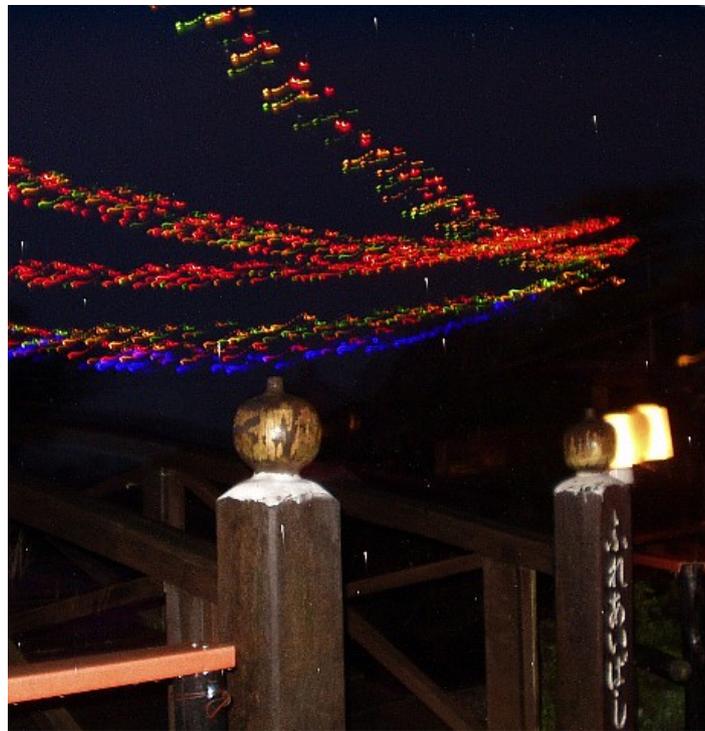
- ( ) 鮠
- ( ) 鯔
- ( ) 鱖
- ( ) 鱒
- ( ) 鱈
- ( ) 鱉

毎晩の歩くコースを変更して、スポーツ公園の方へと歩いて行きました。電気の夜景に誘われて……着いて暫く見とれていました。「水力発電」何と立派に。  
 見上げたり、水面に映るたくさんのお球を眺め、また『ふれあい橋』を渡って。鉄道の枕木の再利用とか……。  
 静かな田舎の夜景を眺め、区長さんはじめ役員の方々のご苦労が思われました。  
 まだ知らない方々、是非、

＝ひとこ＝

### 編集後記

冷春のまま梅雨に入り、今年は冷夏と思いきや、体温を超える気温が各地で記録される猛暑の夏となりました。熱中症で倒れる人も続出しているとか。区民の皆様も十分からだに気をつけてお過ごしください。  
 広報の発刊が遅れ気味で申し訳ありません。次号はまたニュース満載でお届けしたいと思います。



しよう。  
 下之郷っていいなあ!と感謝しつつ一日一日を暮らしましょう。(一区民より)

字引きと首引きしながら頭の体操におおいに役立たせていただいております。今後ともよろしくお願いたします。(上野 文子)